

現場測定器・試験器の校正について

1. 校正を必要とする根拠

校正とは、特定の計量標準（標準校正器）と比較して、測定器や試験器の特性を明らかにすることを言います。一般的に測定器や試験器の校正管理は所有者様の任意となり、法的にも特に定められた周期等の制約はありません。しかしながら、ISOに代表される品質管理の一環として、又 経年劣化や摩耗等の不具合要因から正常動作を保つためには定期的なメンテナンスと校正が必要です。

校正を行う際のトレサビリティ(traceableであること:「跡を尋ねることが出来る」)においての最上位は国家計量標準か、それに準じる為、誰もが同じ電気単位を同じ「ものさし」で共有出来る様に標準化したものが校正作業の原則となります。故に必要な規則を設けた校正が必要となり、計量法においても第8章(計量器の校正等)に記載されております。

2. 校正の有効期限

上記の通り、校正自体が任意となることから、細かなルールも所有者様で設定することとなります。当社の場合、校正に関わる提出書類は「試験成績書」「校正証明書」「トレサビリティ体系図」となりますが、いずれも試験実施日・書類作成日の記載のみとなるため、有効期限は設けておりません。例外として当社内の標準器に対しては上記にあるように当社内のルール(社内基準)で有効期限を設けておりますが、お客様からお預かりしました測定器・試験器に対しての有効期限ではございません。

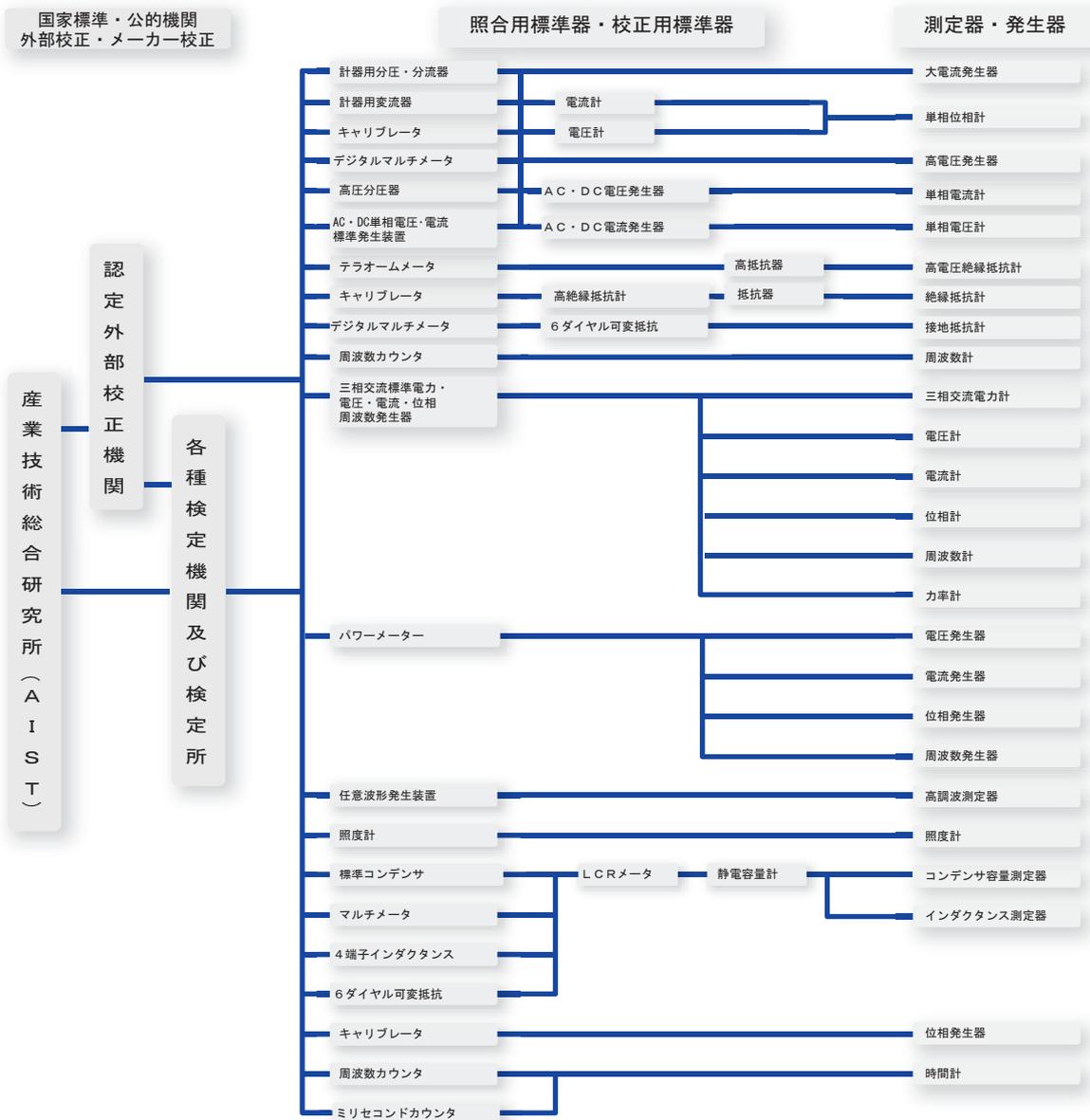
3. 推奨校正期が設定されている測定器

保安管理に対する事項として、2013年4月に(一社)日本電気協会 需要設備専門部会編集の「自家用電気工作物保安管理規程」が改正・発行されておりますので、ご閲覧をお勧めします。

同書の「資料8. 機械器具の校正, 点検[第230-5節]」の項目に参考記載されている内容は現場で使用する機器が3年、標準器が1年と大別されております。

電気計測器の標準管理(トレーサビリティ)体系図

当社で製造される全ての製品は下記の標準管理体系に基づいて、国家標準にトレースされた標準器により校正されています。



修理と総合試験のご依頼

●修理見積と修理内容

アフターサービス（修理・校正）のご用命は、弊社営業所又は、ご購入された代理店までご依頼下さい。  
 お客様からご指摘いただいた故障箇所を修理いたします。ご依頼を受けた修理製品が仕様書に記載された性能を満たしているかチェックを行い、不具合があれば修理お見積りに追記させていただきます。  
 修理・校正の「ご依頼内容（故障状況・ご希望納期・校正書類の有無等）」「お見積り書・完了製品の送り先」等を確実に  
 お伝えして頂く為、当社ホームページより専用シートをプリントアウトして添付頂きます様お願いいたします。  
 ご依頼に伴う個人情報につきましては弊社個人情報保護方針（プライバシーポリシー）に基づき、取り扱いさせていただきます。

●修理保証期間

修理させていただいた箇所に関して、ご返却後 6ヶ月間を保証期間とさせていただきます。

《貼付見本》

総合試験合格

2015. 5月

(株)ムサシインテック

●作業完了後のムサシインテックシールの貼付

- ◎ 修理・検査済シール : 修理後の出荷検査完了品に貼付されます
- ◎ 校正試験合格シール : 校正試験依頼を受けた場合には性能検査に合格した完了品に貼付されます
- ◎ 総合試験合格シール : 総合試験（点検）依頼を受け、修理が発生しなかった場合の検査完了品に貼付されます

修理保証期間と保証期間終了後のサービス

●当社製品の修理保証期間は、製品ご購入後1年間です。

この期間中、万が一製造上の原因に起因する不測の故障が生じた場合は、無償で修理致します。  
 但し、保証期間内においても「使用者の操作ミスによる故障」「天災等の不可抗力による事故」「海外におけるご使用」につきましては保証から除外させていただきます。  
 弊社以外の製造者が製造した機器の保証期間は本項に関わらず、該当機器の製造者の責任条件に準じます。

●保証期間終了後の故障修理は有償とさせていただきます。

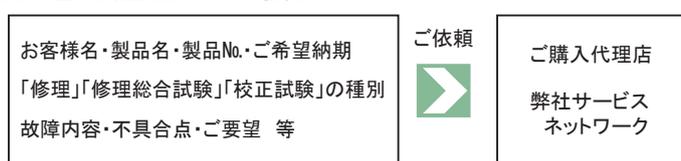
ご使用いただいております製品の品質を維持するため修理受付期間は以下の通りとさせていただきます。

- ① 製造後15年以内
- ② 製品の生産廃止後7年以内

又、期間内であっても部品調達等の諸事情により、修理対応が不可能になる製品もございますのでご了承願います。

修理・校正 ご依頼の流れについて

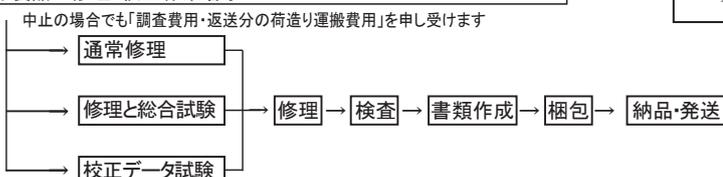
●修理・校正製品のご依頼について



当社ホームページより「修理・校正受付シート(右図)」をご利用下さい。  
 「トップページ」→「カスタマサービス」→「修理・校正のご案内」より  
 「修理・校正受付シート」の「PDF」「エクセル」データ入手が可能です。

●修理・校正のお見積と修理完了と納品まで

- ① 修理・校正品のお預かり確認  
↓ ご依頼事項の確認・付属品の有無・特急納期のご希望等
- ② 修理箇所の点検調査及び必要部品・修理費用の金額・納期査定  
↓ 校正のみのご依頼ではトータルチェックとなります
- ③ お客様(ご依頼先)へのお見積り提示  
↓ 見積書記載の「出荷予定日」は見積り翌日のご回答を基準に設定しています
- ④ お客様(ご依頼先)からのご回答(修理のご注文として請けたまわります)  
↓ 納期の確定・お客様の回答前には作業着手が出来ません
- ⑤ お預かり製品の修理・校正作業着手



●アフターサービスに関するご用命は弊社各営業所又はご購入された代理店までお問い合わせ下さい。  
 尚、受付窓口は本カタログP.118より、サービスネットワークをご覧ください。

修理 校正 受付シート

ご記入日 平成 年 月 日

お客様情報 (ご記入いただきましたお客様情報は弊社個人情報保護方針 (http://www.musashi-intec.co.jp/pdf/pcr.html) に基づき、最新の注意を払って取り扱います。)

会社名  
 部署名  
 ご住所  
 ご担当者様 E-mail  
 TEL FAX

販売店経由の場合は会社名 ( ) ( 営業所 ) ( 担当者 ) をご記入下さい。

お預かり製品情報

製品名	計器番号	製造年	付属品 (目録にないものはここに記入)
校正書類のご希望 必要書類に 印をお願いします			<input type="checkbox"/> 本体収納ケース・ふた
<input type="checkbox"/> 試験成績書 (校正時の試験データをご提出します。)	<input type="checkbox"/> 校正証明書 (標準品検査あり) (校正作業に使用した標準器成績書の有・無を)	<input type="checkbox"/> ケース用バンド ( 本 )	<input type="checkbox"/> コード ( 本 )
<input type="checkbox"/> 校正記録簿 (標準品検査なし) (ご提出下さい。)	<input type="checkbox"/> トレサビリティ体系図 (製品個別のトレサビリティ体系図を提出します。)	<input type="checkbox"/> 電流センサ ( 本 )	<input type="checkbox"/> 取扱説明書・保証書
校正書類の発着 (作成される書類にそのまゝ記入されます)	必要書類	<input type="checkbox"/> ビニールカバー	<input type="checkbox"/> ダンボール
	別紙	<input type="checkbox"/> その他	
	発着		

故障内容 (なるべく詳しくご記入いただけますと修理に有利となります。ご不明な点につきましては弊社よりご連絡をお願いさせていただきますことをご希望の場合は、ご記入下さい。)

故障箇所  
 症状

発生状況  
 遠隔試験時 対象の試験や測定レンジで故障が発生するものであれば、ご記入願います。  
 操作時や落下・衝撃等の明らかに故障原因があれば状況をお知らせ下さい。  
 その他、原因が不明である。(詳細)

発生頻度  
 常に(毎回) 症状が出る。  
 時々(稀に) 症状が出る。  
 特定の条件を行なうと症状が出る。(故障対象物等の情報があればご記入願います。)  
 その他 (ご要望やご質問がございましたら、ご記入下さい。)

送付先確認

ご送付希望日  
 月 日 出荷希望 (早急時、お急ぎ)  
 上記住所へ送る。  
 上記以外の住所へ送る場合は下記ご記入下さい。

会社名  
 部署名  
 ご住所  
 ご担当者様 E-mail FAX

Intelligent Technology Corporation.  
 株式会社ムサシインテック サービスセンター 行き  
 〒235-0039 埼玉県浦和市918-1  
 TEL 04-2934-3081 FAX 04-2934-8589

遠隔監視装置  
 データロガー  
 リレー試験器  
 耐電圧試験器  
 高電圧絶縁抵抗計  
 絶縁抵抗計  
 活線絶縁抵抗計  
 lor測定器  
 クランプメータ  
 テスタ(DMM)  
 標準校正器  
 安全器具  
 検相器・検電器  
 環境測定器  
 メンテナンス用具  
 試験用電源  
 カスタマサービス